

2025年11月21日発行

●トピックス&お知らせ

- ・産業技術センターの職員が指導功労者として「中部科学技術センター会長賞」を受賞しました
- ・生酒の香りの劣化を防止する新技術を開発しました
- ・高吸水性で生乾き臭などの原因菌を抑える三河木綿ガーゼを開発しました
- ・脱炭素社会に関する総合技術支援セミナー「工業炉における水素エンジニアリングサービスの紹介」の参加者を募集します
- ・知の拠点あいち重点研究プロジェクトⅣ期成果普及セミナー「摩擦攪拌接合 (FSW) を用いた大型金属 3D プリンティング技術」及び「高機能複合材料 CFRP の繊維リサイクル技術開発と有効利用法」の参加者を募集します

●技術紹介

- ・未利用系バイオマスの利用について
- ・機械学習における開発環境構築について
- ・複合サイクル試験による異材接合体の腐食評価

<編集・発行> あいち産業科学技術総合センター 〒470-0356 豊田市八草町秋合 1267-1
<https://www.aichi-inst.jp/> TEL : 0561-76-8301 E-mail : acist@pref.aichi.lg.jp



◆産業技術センターの職員が指導功労者として「中部科学技術センター会長賞」を受賞しました

産業技術センター自動車・機械技術室の河田圭一主任研究員が、2025年9月26日(金)に開催された公益財団法人中部科学技術センター主催の中部公設試験研究機関研究者表彰式で、指導功労者として中部科学技術センター会長賞を受賞しました。

これは、大学や地域企業との共同研究開発に従事し、長年に渡りものづくりの生産技術開発を支援してきたことが評価されたものです。

あいち産業科学技術総合センターでは、今後も企業の皆様と地域を支えるパートナーとして、より一層お役に立てるよう努めてまいります。



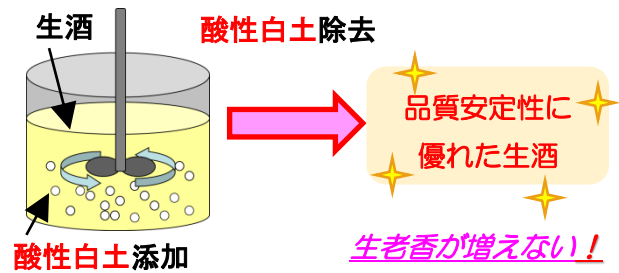
河田主任研究員(左)と犬塚経済産業局長

●問合せ先 産業技術センター 自動車・機械技術室 電話：0566-45-6904

◆生酒の香りの劣化を防止する新技術を開発しました

食品工業技術センターでは、盛田(株)及び名古屋文理大学と共同で、フレッシュな香りやみずみずしい味わいが特徴である生酒の劣化臭(生老香)を抑制する技術を新たに開発しました。従来、生酒の品質保持には高価な設備や煩雑な操作が必要でしたが、本開発技術は、鉱物の一種である酸性白土を生酒に接触させるだけで生老香の生成を抑制できることが特徴です。本開発技術を紹介するため、11月26日(水)～28日(金)の3日間、東京

ビッグサイトで開催される「アグリビジネスフェア創出フェア 2025」において展示します。



開発技術のイメージ

●詳しくは <https://www.pref.aichi.jp/press-release/20251120.html>

●問合せ先 食品工業技術センター 発酵バイオ技術室、保蔵包装技術室 電話：052-325-8092

◆高吸水性で生乾き臭などの原因菌を抑える三河木綿ガーゼを開発しました

あいち産業科学技術総合センターでは、三河織物工業協同組合、(株)イチオリ、水野金属商事(株)との共同で、高吸水性で生乾き臭などの原因菌を抑える「三河木綿の多重織ガーゼ」を開発しました。本開発品は、木綿多重織ガーゼの特徴である高い吸水性を維持するため、木綿と同じセルロース素材であるセルロースナノファイバー(CNF)を使用して抗菌剤を固定しています。これにより、非常に高い吸水性を維持しつつ、繊維製品の生乾き臭の原因菌である、モラクセラ菌を抑えることに成功しました。

なお、本開発技術を利用した多重織ガーゼハンカチは、10月25日及び26日にみなとオアシスがまごおり(蒲郡市)で開催された「くらふとフェア蒲郡 2025」の第20回記念品として採用されました。



開発した三河木綿の多重織ガーゼ
(「くらふとフェア蒲郡 2025」記念品)

●詳しくは <https://www.pref.aichi.jp/press-release/20251021.html>

●問合せ先 産業技術センター(CNF及び抗菌剤に関すること)

電話：0566-45-6901

尾張技術センター(繊維の試験に関すること)

電話：0586-45-7871

三河繊維技術センター(三河木綿に関すること)

電話：0533-59-7146

◆脱炭素社会に関する総合技術支援セミナー「工業炉における水素エンジニアリングサービスの紹介」の参加者を募集します

常滑窯業試験場では、既存工業炉を用いた脱炭素燃料への転換の動向について紹介するセミナーを開催します。皆様の御参加をお待ちしています。

○日時 2025年12月19日(金)14:00～15:30

○会場 常滑窯業試験場 1階 講堂

○定員 30名

○内 容

・講演「工業炉における水素エンジニアリングサービスの紹介」

・水素工業炉等の見学会(希望される方が対象)

○参加費 無料

○申込期限 2025年12月12日(金)17:00

●詳しくは <https://www.pref.aichi.jp/press-release/20251121.html>

●参加申込書 <https://www.aichi-inst.jp/tokoname/other/seminar/>

●問合せ先 常滑窯業試験場 材料開発室 電話：0569-35-5151
FAX：0569-34-8196 E-mail：tokoname@aichi-inst.jp



◆知の拠点あいち重点研究プロジェクトⅣ期成果普及セミナー
「摩擦撹拌接合 (FSW) を用いた大型金属 3D プリンティング技術」及び
「高機能複合材料 CFRP の繊維リサイクル技術開発と有効利用法」の
参加者を募集します

あいち産業科学技術総合センターでは、知の拠点あいち重点研究プロジェクトで生まれた様々な技術や試作品等の開発成果の普及や技術移転、成果を活用した企業の製品開発支援などを行っています。

重点研究プロジェクトⅣ期(2022 年度～2024 年度)の研究テーマのうち、2 件の成果普及セミナーを開催します。

下記の【1】では、重合せ FSW と突合せ FSW の融合とクランプ機構を排除する新技術開発によって、マシニングセンタを用いた高精度・高能率・低コストな大型の金属 3D プリンティング技術の開発における成果や最新の研究開発動向などを紹介します。下記の【2】では、リサイクル炭素繊維のアップサイクル技術開発に向けた研究開発と製品化への取り組みにおける成果や最新の研究開発動向などを紹介します。多くの皆様の参加をお待ちしています。

【1】「摩擦撹拌接合 (FSW) を用いた大型金属 3D プリンティング技術」

- 日 時 2025 年 12 月 12 日(金) 13:30～15:30
- 内 容 ・講演 1「切削と摩擦撹拌接合を組み合わせる新しい金属 3D プリンティング技術 "CF-HM" の紹介」
・講演 2「押圧 FSW ホルダによるクランプレス接合技術について」
・加工デモンストラレーションの見学会
- 会 場 産業技術センター 1 階 講堂
- 定 員 50 名 (見学会 30 名) ○参加費 無料
- 申込期限 2025 年 12 月 5 日(金) 17:00

- 詳しくは <https://www.pref.aichi.jp/press-release/20251114.html>
●申込ページ <https://www.aichi-inst.jp/sangyou/other/seminar/>
●問 合 せ 先 産業技術センター 自動車・機械技術室 電話：0566-45-6904



【2】「高機能複合材料 CFRP の繊維リサイクル技術開発と有効利用法」

- 日 時 2025 年 12 月 12 日(金) 14:00～16:00
- 内 容 ・講演 1「実験で感じたリサイクル炭素繊維の応用可能性」
・講演 2「福井ファイバータックの炭素繊維(CFRP)技術の取り組み」
・講演 3「リサイクル炭素繊維の有効利用法の検討」
- 会 場 三河繊維技術センター 研修室
- 定 員 50 名 ○参加費 無料
- 申込期限 2025 年 12 月 10 日(水) 17:00

- 詳しくは <https://www.pref.aichi.jp/press-release/20251119.html>
●申込ページ <https://www.aichi-inst.jp/mikawa/other/seminar/>
●問 合 せ 先 三河繊維技術センター 産業資材開発室 電話：0533-59-7146
FAX：0533-59-7176 E-mail：mikawa-seminar@aichi-inst.jp

